

Grid Data Bank Lab.

2021年6月21日

電力データ活用サービス提供に向けた共同検討の開始について

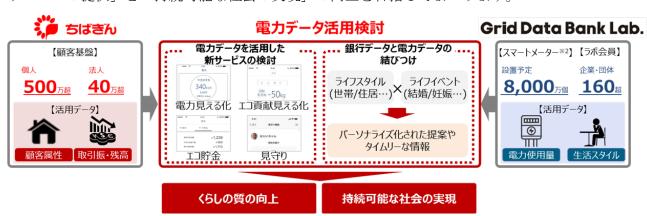
株式会社千葉銀行(取締役頭取 佐久間 英利、以下「千葉銀行」)とグリッドデータバンク・ラボ有限責任事業組合(代表職務執行者 三野 治紀、以下「GDBL」)は、2021年6月21日(月)、「電力データ活用検討に関する基本合意書」を締結し、電力データを活用した新サービスの具体的な検討を開始しました。なお、この取組みは千葉銀行が参画する「新事業共創プロジェクト」^{※1} 発の企画となります。

昨年 6 月の電気事業法改正により、今後は契約者本人の同意と個人情報保護法の遵守を前提に、 電力データを活用した様々なサービスが提供できるようになる見通しです。

千葉銀行とGDBLは、昨年8~11月にかけて実施した千葉銀行のお客さまへのニーズ調査にもとづき、<u>電力使用量の見える化</u>や節電量に応じてお金を貯める<u>エコ貯金</u>の提案、異常な生活パターンを検知し<u>高齢者世帯の見守り</u>に役立てるといったユースケースについて、「ちばぎんアプリ」と連携したサービスを検討してまいります。

さらに、事業所・世帯ごとの電力使用量や、その傾向から推測される活動スタイルなどのデータと、口座取引データなどを結びつけることで、<u>パーソナライズ化された金融商品提案</u>などにも取り組んでいきます。

両者は、経済社会のインフラに携わる事業者として、「お客さまのくらしにつながる利便性の高いサービスの提供」と「持続可能な社会の実現」の両立を目指してまいります。



- ※1 千葉銀行とコンコルディア・フィナンシャルグループの横浜銀行との業務提携「千葉・横浜パートナーシップ」にもとづき設置された、新たな事業領域への挑戦を目的とするプロジェクトチームのこと。
- ※2 通信機能搭載式のデジタル型電力量計。国の「エネルギー基本計画」に基づき、2024年度までに日本全国の事業所や世帯への導入完了を予定している。

以上

【千葉銀行の概要】

商号	株式会社千葉銀行
本店所在地	千葉県千葉市中央区千葉港1番2号
設 立	1943年3月
資 本 金	1,450 億円
事業内容	普通銀行業務

【グリッドデータバンク・ラボの概要】

商号	グリッドデータバンク・ラボ有限事業責任組合
所 在 地	東京都千代田区一番町 13-1 新半蔵門ビル 1 階
設 立	2018年11月
資 本 金	9 億 6,800 万円
株 主	東京電力パワーグリッド株式会社、中部電力株式会社、
	関西電力送配電株式会社、株式会社NTTデータ
事業内容	○ 社会貢献・社会問題解決・各業界の産業発展への貢献のための電力データそ
	の他データ活用の推進
	○ ラボの設立・運営、電力データ・その他データ活用の実用性の検証
	○ 電力データ・その他データ活用に関わるルール整備の提言、情報発信
	○ 電力データ・その他データ活用サービスの企画・開発・運用
	○ 前各号に付帯関連する一切の業務